

1年間を振り返って

京築支部 酒盛 翔

福岡県職員となりもうすぐ1年が経とうとしています。あっという間に過ぎてしまいましたが、これまでの自分を振り返るとともに今後どのようにしていきたいかを綴りたいと思います。

1. 仕事面

民間企業（設計コンサルタント）に3年間勤めて転職した形で県職員となった私には、それなりの期待が寄せられていたのではと思います。実際はどうか？正直、がっかりさせてしまっていると思います。地権者との調整、業者との打合せ、書類の提出等挙げればキリがないですが、今まで数多くの失敗を繰り返し周囲の人に迷惑をかけてきました。また、毎日のように係長からご指導を受けています。係長からのご指導は、きついこともしばしばありますが、今の自分の年齢を考えてあえて厳しくして下さっているため、その期待に応えられるよう、頑張らなければなりません。では、何を頑張るか？今、必要なのは、効率よい仕事をするために、仕事のやり方を身につけなければと思っています。遠回りせず、無駄な時間を減らし、少しずつでも仕事を裁けるようになりたいと思います。

2. スポーツ

高校時代は吹奏楽部、大学時代はオーケストラサークルと文化系まっしぐらで、県職員になる前は、スポーツをする習慣が全くありませんでした。特に野球は、キャッチボール程度しか経験がなかったため、まさかこの年齢になって一から始めるとは思っていませんでした。練習では、エラーばかりを繰り返し、試合の出場は数試合。上手くなりたいと思う反面、下手な自分が嫌になり、素直に楽しめない自分がいました。シーズンの終わりの頃の練習で、ようやくフライを捕る感覚が何となく分かるようになり、今後少しずつステップアップしていけたらと思います。そしていつかはレギュラーとして試合に出られるよう頑張ります。

3. 私生活

趣味は、楽器（ホルン）を演奏することです。前の会社では、演奏する機会がなかったので、今年からは演奏する機会を増やそうと考えていました。実際、9月に市民オーケストラの本番に参加させて頂くことができ、今後も増やしていけたらと思います。

最後に、

大きく3つに分けましたが、スポーツを楽しむのも私生活を充実させるのも、まずは仕事が出来ようになることが重要だと思います。

1日でも早く、充実した日々が送れるよう精進していきたいと思います。